

## 部品表

品名	数量	
振れ止め金具	1	
ターンバックル	3	
アイナット	3	
おねじアンカー(M10)	3	
ワイヤークリップ	12	
ワイヤーロープ (φ3×4M)	3	

## 袋詰部品表

品名	数量	
留めネジ	3	
六角レンチ	1	



下記の製品を使用する場合、  
必ずCHP-304を取り付けてください。

CH-1700B、CH-1700W、  
CH-2000B、CH-2000W、  
CH-2300B、CH-2300W、

## マークの見方



必ず守って組み立ててください。



設置工事は必ず専門業者が行って下さい。



すでに天井金具にテレビが設置されて  
いる場合は、テレビを取り外してから  
振れ止め金具を取付けて下さい。

## 組み立てを始める前に

- 裏面の安全上の注意を必ずお読み下さい。
- 組み立て作業をする場所は、カーペットの上や、毛布などを敷いて床や製品を傷つけないように注意してください。
- 組み立てる前に必ず、部品表と組み立て完成図を確認してください。
- 組み立て、テレビの設置は必ず2人以上で行って下さい。

※イラストは見やすくするために誇張、省略、補助線の追加をしており、実物とは多少異なります。

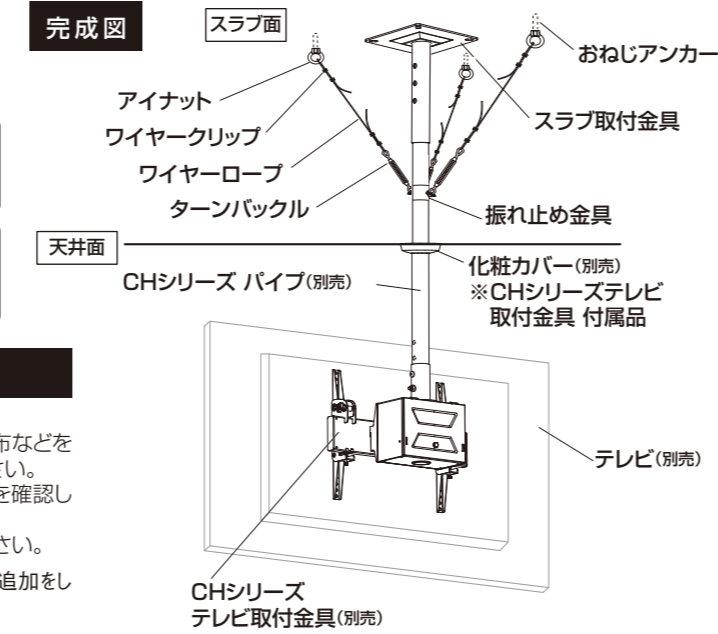
## おねじアンカー/振れ止め金具配置図

おねじアンカーは右図のように、**A**・**B**  
の距離が2:1~2:2の比率になるよう  
配置して下さい。

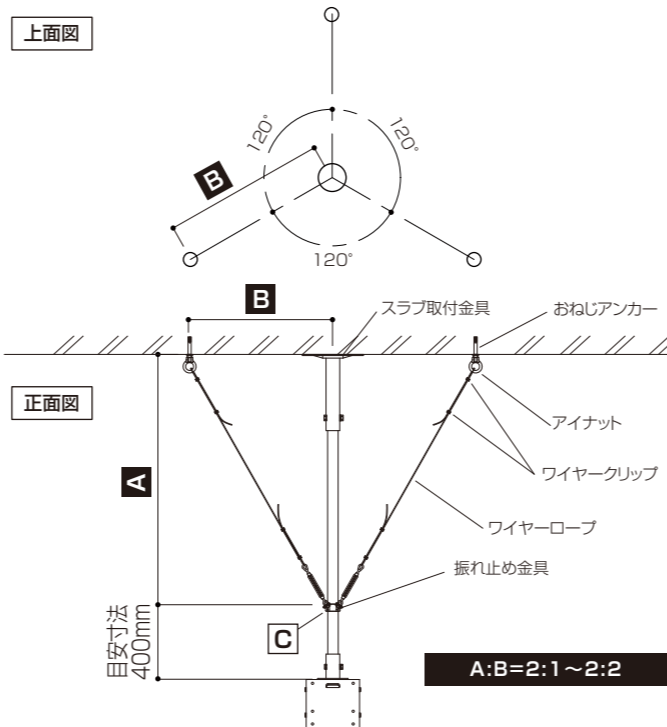
**A** パイプに取り付けた振れ止め金具から  
スラブ取付金具までの長さ

**B** スラブ取付金具の中心からおねじアン  
カーまでの長さ

## 完成図



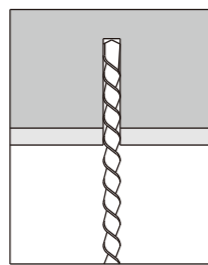
## 上面図



デッキプレートに取り付ける場合は  
凸面に取付けて下さい

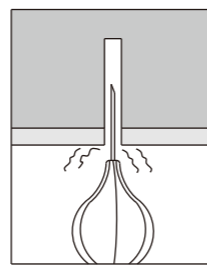
## 1 おねじアンカーの取付

配置図を参考に、おねじアンカーとアイ  
ナットを天井に取り付けます。(3箇所)

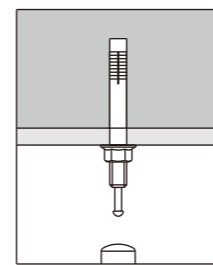


① 所定の径深さ  
に穿孔します。

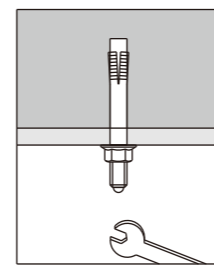
孔の直径:10.5mm  
孔の深さ:60mm



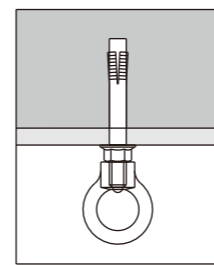
② ダストポンプ、  
エアポンプ等で孔  
内を清掃します。



③ ねじ山部分が約  
15mmナットから  
出るようにアンカー  
を挿入し、芯棒をハン  
マーで打ち込みます。



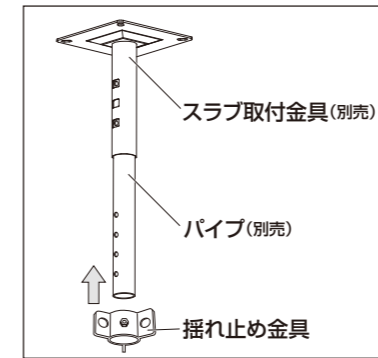
④ ナットをスパナ等  
で締め付けます。



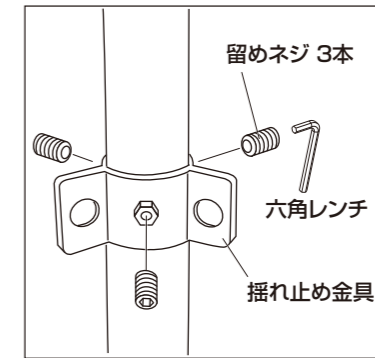
⑤ アイナットを取り  
付けます。

## 2 振れ止め金具の取付

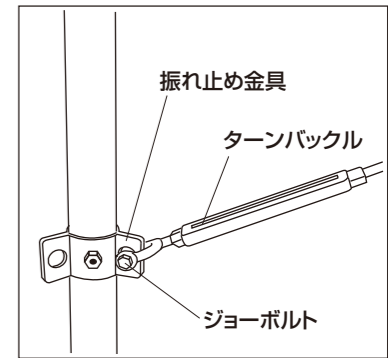
配置図を参考に、振れ止め金具をパイプ  
の**C**の位置に取り付けます。



① スラブに固定した、パイプに揺れ止め  
金具を通します。



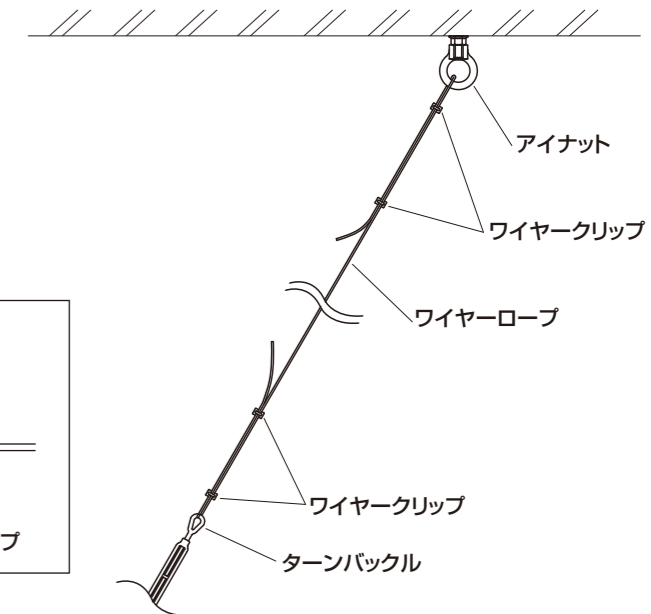
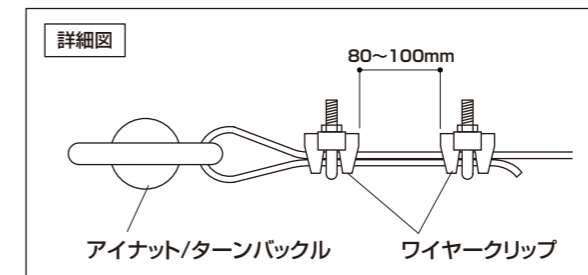
② 振れ止め金具をパイプの **C** の位置  
に固定します。



③ ターンバックルのジョーボルトを  
振れ止め金具に取り付けます。

## 3 ワイヤーロープの取付

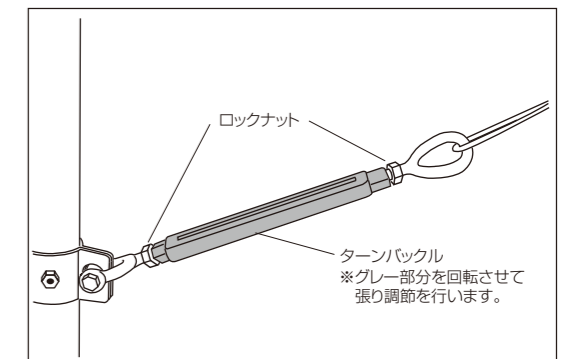
右図、下図をよくご覧になりアイナットとターン  
バックルにワイヤーロープを通し、ワイヤー  
クリップ2個でしっかりと固定します。



## 4 ワイヤーロープの張り調整

ワイヤーロープをターンバックルで締めると3箇所  
とも均等な張り調整を行って下さい。

最後に3箇所ターンバックルのロックナット2個を  
強く締め付けて回転を固定して下さい。



## 5 テレビの取付

天井金具の取扱説明書の手順に従い、テレビを取り付けて下さい。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

●破損、人身傷害の危険を防止するために、必ず以下のことをお守りください。

**警告** 表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容

**注意** 表示の内容を無視して誤った使い方をしたときに「軽度な傷害を負う可能性または物理的損害のみが発生する可能性が想定される」内容

**警告**

●製品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。  
製品が変形や破損、製品や取り付けられた本体の落下を引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

●天井への取り付けは工事専門業者に依頼し、天井の状況に合わせた適切なネジ等を使用して取り付けてください。  
製品や取り付けられた本体の落下を引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

●強度が十分でない天井への取り付けはおやめください。  
製品や取り付けられた本体の落下を引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

●常時揺れや振動が発生する場所の天井への取り付けはおやめください。  
製品や取り付けられた本体の落下を引き起こし、死亡または重傷を負う原因になります。

**注意**

— 組立設置する際の注意 —

●弊社 取り付け対応製品以外への取り付けはおやめください。  
製品の性能が発揮できなくなります。

— 使用する際の注意 —

●乱暴な取り扱いをしないでください。  
製品が破損してけがをする恐れがあります。

●使用中にジョイント部分やネジ部分のゆるみ、がたつきが生じた場合は締め直してください。  
締め直してもがたつきが直らない場合は、使用を中止してください。  
製品の性能が発揮できなくなります。

## お手入れの仕方

美しい状態でお使いいただくために、時々柔らかい布で、から拭きしてください。  
汚れが著しい場合は、中性洗剤を5～6倍に薄めたもので拭き取り、洗剤が残らないように水拭きしたあと、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。  
アルコールやシンナー系溶剤を使用したり、濡れたまま放置したりしていると、製品の変色や劣化の原因になるばかりか、製品の性能にも影響いたします。

- 取り付け不備、取り扱い不備、または天災による事故損傷については、弊社は責任を負いません。
- この製品を第三者に譲渡する場合は、取扱説明書、安全上のご注意も共に譲渡し、よく読んでから使用するようにご注意ください。
- 取扱説明書、安全上の注意を紛失された場合は、弊社HPからダウンロードしてください。

発売元	 <b>Hi-Mi工業株式会社</b>	本社	〒529-0498 滋賀県長浜市木之本町黒田313-2	TEL. 0749-82-4334
		東京支店	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-11-12	TEL. 03-3664-2484
		大阪支店	〒550-0011 大阪市西区阿波座2-4-17	TEL. 06-6535-3450
		仙台営業所	〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-4-30 ビジネスセンタービル	TEL. 022-262-8939
		名古屋営業所	〒460-0022 名古屋市中区金山1-4-4 タツミビル	TEL. 052-339-2291
		福岡営業所	〒812-0024 福岡市博多区綱場町5-28 さかえビル	TEL. 092-281-7838

MADE IN JAPAN  
振れ止め金具

お願い ※改良のため、仕様及び外観は予告無く変更することがあります。ご了承ください。  
※運送破損、部品欠品、製造不良などの事故等が発生した場合、本体に記載されています型番とロットナンバーをお手元にお控え頂きご連絡くださいますようお願いいたします。